

第1.0 版（2025 年 10 月 24 日作成）

「統合失調症の認知機能障害の新規スクリーニング質問票に関する調査研究」に参加された方へ

このたび、「統合失調症の認知機能障害の新規スクリーニング質問票に関する調査研究」にご提供いただいた診療情報や検査・評価の結果等の一部について、他の研究機関で実施される下記の研究に対し提供を行います。この研究では、国が定めた倫理指針に基づき、対象となる方お一人ずつから直接同意をいただくかわりに、利用目的等を含む研究の実施について、情報を公開いたします。

この研究に対し診療情報等を利用することにより、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ございませんが、ご自身の診療情報等を利用・提供して欲しくない場合は、問い合わせ窓口までご連絡ください。なお、利用・提供してほしくないとし出られた場合でも、なんら不利益を受けることはございません。

1. 対象となる方

2024 年 6 月 10 日より2025 年 9 月 14 日までの間に【統合失調症の認知機能障害の新規スクリーニング質問票に関する調査研究】に参加された方

2. 情報の提供元となる研究課題名、研究機関、並びに研究代表者（研究責任者）

研究課題名： 統合失調症の認知機能障害の新規スクリーニング質問票に関する調査研究

研究期間： 研究実施許可日（2024 年 6 月10 日）より2025 年 9 月 14 日まで

研究代表者（研究責任者）：

橋本 亮太（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部 部長）

3. 提供する情報とその取得方法について

提供する情報： 背景情報、社会機能に関するアンケート調査、認知機能に関する心理検査

- 人口統計学的情報、教育歴、併存疾患、服薬情報、発症年齢

- スクリーニング質問票

統合失調症の認知機能低下について、全体、理解、記憶、問題解決・計画、処理速度、集中、学習、計算の領域にわたり評価する。

質問は発症前と比べた現在の状態を評価するように作成されている。

- ウェクスラー成人知能検査簡略版(WAIS-IV)

- Japanese Adult Reading Test 短縮 25 項目版(JART-25)

- 社会活動評価(Social Activity Assessment)

- 臨床全般印象度-重症度評価(Clinical Global Impressions-Severity: CGI-S)

- 統合失調症認知機能簡易評価尺度日本語版(BACS-J)

- 精神病の症状ドメイン簡易評価日本語版(Brief Evaluation of Psychosis Symptom Domains: BE-PSD-J)

- 社会機能評価尺度(Social Functioning Scale: SFS)

- UCSD 日常生活技能簡易評価尺度(UCSD Performance-based Skills Assessment-B: UPSA-B)

取得方法：カルテの診療録及び【統合失調症の認知機能障害の新規スクリーニング質問票に関する調査研究】の一環で採取

4. 情報の提供先となる研究課題名、研究機関、並びに研究代表者（研究責任者）

研究課題名：『精神疾患データベースの構築・利活用により精神疾患の病態を解明しその障害を支援するための研究』

研究期間：研究実施許可日(2023年4月12日)より2028年3月31日まで

研究代表者(研究責任者)：

橋本 亮太（国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部 部長）
（共同研究機関）別紙 1 一覧参照

5. 提供する情報の利用目的及び利用方法

疾患が引き起こす生活障害の指標である Years Lived with Disability (YLDs) は、2019 年時点で全世界でも日本でも精神疾患が第 2 位です。そこで、精神疾患の病態を解明し、その診断法・治療法を開発し普及することにより、精神疾患の克服とその障害の支援を行うことが必要とされています。その研究基盤として大規模な試料と情報（臨床情報、画像情報、ゲノム、神経生理、認知機能、血漿・血清など）を収集し、データベース・バンク化し、利活用するシステムを構築することを目的とします。試料・情報は、国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所精神疾患病態研究部に保管されているものを受け取り、精神疾患病態研究部の精神疾患データベースにて管理します。本研究では、広く試料・情報を利活用する仕組みを構築し、試料・情報提供依頼者からの依頼を利活用委員会が審査し、提供が承認され、依頼者の研究計画が倫理委員会にて承認されれば提供します。

提供を行う際には、研究計画に従い、診療情報等の個人情報加工処理を行った上で、対象となる方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱います。

6. 提供元の共同研究機関

兵庫医科大学 研究責任者 山田 恒
琉球大学 研究責任者 高江洲 義和
杏林大学 研究責任者 坪井 貴嗣

7. 提供を開始する予定日

研究実施許可後を予定しています。

8. 問い合わせ窓口

所属：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

氏名 橋本亮太

電話番号 042-341-2711(代表)

e-mail: ryotahashimoto55@ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)

9. 苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局
e-mail: ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、上記問い合わせ担当者までお問い合わせください。

別紙1 一覧

【提供先の共同研究機関】

国立精神・神経医療研究センター
名古屋大学医学部附属病院
東京大学医学部附属病院
九州大学医学部附属病院
奈良県立医科大学附属病院
北海道大学病院
自然科学研究機構生理学研究所
東京農業大学生命科学部
新潟大学
岐阜大学大学院医学系研究科
昭和医科大学発達障害医療研究所
慶應義塾大学医学部
山口大学大学院医学系研究科
神戸大学大学院医学研究科
富山大学学術研究部医学系
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
産業医科大学
和歌山県立医科大学
岩手医科大学
筑波大学
徳島大学大学院医歯薬学研究部
東京科学大学
東京都医学総合研究所
浜松医科大学医学部
愛媛大学
東京慈恵会医科大学
肥前精神医療センター
藤田医科大学
東北大学
日本医科大学多摩永山病院
国立病院機構榊原病院
京都大学医学部附属病院
獨協医科大学
福岡大学
大阪大学
鳥取大学
金沢医科大学総合診療センター
広島大学
東京大学大学院総合文化研究科
福井大学
岐阜薬科大学
愛知医科大学病院

研究責任者 橋本 亮太(研究代表者)
研究責任者 池田 匡志
研究責任者 笠井 清登
研究責任者 松島 敏夫
研究責任者 牧之段 学
研究責任者 橋本 直樹
研究責任者 福永 雅喜
研究責任者 中澤 敬信
研究責任者 菊地 正隆
研究責任者 大井 一高
研究責任者 中村 元昭
研究責任者 内田 裕之
研究責任者 中川 伸
研究責任者 菱本 明豊
研究責任者 高橋 努
研究責任者 高木 学
研究責任者 吉村 玲児
研究責任者 船井 翔平
研究責任者 福本 健太
郎 研究責任者 根本 清
貴 研究責任者 沼田 周
助 研究責任者 杉原 玄
一 研究責任者 新井 誠
研究責任者 山末 英典
研究責任者 上野 修一
研究責任者 小高 文聰
研究責任者 上野 雄文
研究責任者 岩田 仲生
研究責任者 富田 博秋
研究責任者 肥田 道彦
研究責任者 鬼塚 俊明
研究責任者 久保田 学
研究責任者 古郡 規雄
研究責任者 堀 輝
研究責任者 池田 学
研究責任者 岩田 正明
研究責任者 中橋 毅
研究責任者 岡田剛
研究責任者 小池進介 研
究責任者 小坂浩隆 研
究責任者 北市 清幸 研
究責任者 宮田 淳

北里大学	研究責任者 稲田 健
秋田大学	研究責任者 竹島 正浩
聖マリアンナ医科大学	研究責任者 中川 敦夫
杏林大学	研究責任者 坪井 貴嗣
東邦大学	研究責任者 根本 隆洋
近畿大学	研究責任者 柳 雅也
信州大学	研究責任者 中村 敏範
医療法人フオスター	研究責任者 安田 由華
山梨大学	研究責任者 石黒 浩毅
さいがた医療センター	研究責任者 佐久間 寛之
横浜市立大学	研究責任者 浅見 剛

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

理研ジェネシス	責任者 岩壁 賢治
タカラバイオ株式会社	責任者 畑中 洋一
株式会社日鉄日立システムソリューションズ	責任者 堀 洋之
株式会社ドクターネット	責任者 長谷川 雅子
株式会社 Medical Corporation BONDS	責任者 新井 鐘一